

地方独立行政法人 宮城県立病院機構 第4回理事会議事録

日 時：平成23年9月12日（月）午後3時30分から午後5時45分まで

場 所：本部事務局会議室（県庁12階）

出席者：菅村理事長（議長）、熊谷副理事長、片倉理事、紙屋理事、小高理事、近藤理事、西條理事、佐藤理事、小山監事、柳川監事

1 事故報告

循環器・呼吸器病センターで発生した死亡事故について

- ・ 循環器・呼吸器病センターから7月に発生した死亡事故の概要について説明。
- ・ 理事から、異状死届出の考え方について見解が分かれている旨指摘があり、理事長から、今後は3病院長協議の上、理事長が判断するよう医療安全管理指針を見直した旨説明した。
- ・ 監事から、職員研修をしっかりと行うこと、また県警の捜査が始まっていることから対外的に事故に係る様々な解釈を病院で行わないことの助言があった。

2 議 題

(1) 給与規程の一部改正（案）について

- ・ 事務局から、給与規程の改正内容（精神保健指定医に対する初任給調整手当額加算）について説明。
- ・ 監事から、既に職員である者に対しても加算があるか質問があり、事務局から、同様に加算がある旨回答した。
- ・ その後採決を行い、原案のとおり了承された。

(2) 平成24年度当初予算編成方針（案）について

- ・ 事務局から、来年度の当初予算編成方針及び当初予算要求要領について説明。
- ・ その後採決を行い、原案のとおり了承された。

3 その他

(1) 医療安全管理指針について

- ・ 事務局から、循環器・呼吸器病センターの医療事故を踏まえ、医療安全管理指針の見直しを行ったことについて説明。

(2) 職員採用試験の実施状況について

- ・ 事務局から、これまでの職員採用試験の結果について説明。
- ・ 理事から、看護師等の職員が母校の教員や後輩となる在校生を訪問し、情報交換をしてもらうことも有用である旨助言があった。

(3) 経営状況等について

- ・ 各病院から、患者数や収益等の経営概況について説明。
- ・ 理事から、収入だけでなく支出も含めて把握・分析すべき旨、あわせて見込みの算

出は期待値ではなく現実的な数値を使用すべき旨意見があり、今後検討していくこととした。

(4) 平成23年度資金管理計画について

- ・ 事務局から、今年度の現金残高はマイナスになることはなく、支払資金が不足した場合でも当座借越により対応可能である旨説明。

(5) 東北大学大学院医学系研究科と精神医療センターとの連携協定について

- ・ 精神医療センターから、東北大学との連携講座協定締結について説明。

(6) がんセンターに導入予定の高精度放射線治療装置の機種変更について

- ・ がんセンターから、高精度放射線治療装置の機種変更について検討中である旨説明。
- ・ 監事から、機種変更の理由等をしっかり精査しておくよう助言があった。

以 上